

日本福祉大学 2022 年度論文掲載料補助 報告書

論文著者 所属・職 : 健康科学部・講師
 氏名 : 藤原 秀子
 論文題名 : Development process of kaigokan among Japanese students studying caregiving in a four-year college degree course: A longitudinal study

単著・共著の区別	共同執筆（筆頭執筆者）
掲載雑誌名	Mathews Journal of Nursing and Health Care
掲載雑誌 IF (インパクトファクター)	1.129
掲載ページ	
掲載雑誌 URL	https://www.mathewsopenaccess.com/journals/nursingcare/editions/guidelines
発行年月日	2022 年 8 月 30 日
雑誌出版社	Mathews International LLC.
論文抄読	<p>1. 概要 本研究では、4 年制大学の介護福祉士養成校を通じて介護を学ぶ学生を対象に縦断的調査を行い、介護教育の発展過程を明らかにすることである。</p> <p>2. 方法 本学の介護学専攻に在籍している 23 名を対象とした。同一の学生を対象に 4 年間に渡って介護観の変化を見るために 5 回の質問紙調査を行った。自由記述で記載したデータより介護に関する因子を抽出するにあたりテキストマイニングの手法を用いた。共起ネットワークから抽出したカテゴリーを踏まえて各学年の介護に対する考え方について比較検討した。</p> <p>3. 結果 1 年次では、学内での学びから介護の基本となる視点が養われている。2 年次では、学んだ知識を実習で体験し知識と技術が統合され、省察することで介護観が形成されている。3 年次では倫理的視点が追加された。4 年次では、介護の専門職として利用者のニーズを満たす支援の視点が養われている。</p> <p>4. 結論 2 年次で介護観を認識したことで、3 年次と 4 年次にさらなる構造化が進んだ。これは学生の教育と介護の質にとって非常に重要である。</p>